

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 9 月 2 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	総合数理学部
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2025 年 8 月 29 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	カリフォルニア大学バークレー校(日本語名) University of California, Berkeley(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025 年 5 月～2025 年 8 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☒ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月下旬～12 月上旬 2 学期: 1 月下旬～5 月中旬 3 学期: 4 学期:
学生数	約 45,000 人
創立年	1868 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (USD) (1 現地通貨 = 148 円)	B 日本円	備考
授業料	6,750	円	
宿舍費	6,314	円	
食費		円	
図書費	0	0 円	
学用品費	0	0 円	
携帯・インターネット費		20,720 円	
現地交通費	0	0 円	Clipper card という交通カードを初日に貰うことができ、それを使えばバスは無料でした。(☑大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	405	円	
被服費	67	円	
医療費	0	0 円	
保険費		37,090 円	形態: 明治大学指定の海外保険
渡航旅費		138,380 円	
ビザ申請費		25,000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	13,536 (=2,003,328 円)	221,190 円	
総計(A+B) ※円		20,224,518 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：成田国際空港 目的地：サンフランシスコ国際空港 経由地：
復路 出発地：ロサンゼルス国際空港 目的地：成田国際空港 経由地：

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合
航空会社：ZIPAIR
料金：138,380 円

② 片道ずつチケットを購入した場合
往路 航空会社： 料金：
復路 航空会社： 料金： ∴合計：

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名：Expedia)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前：ihouse) ☐ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋(同居人数 2)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☐ キッチン(☐ 自炊可 ☒ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

過去の留学報告書を読んで

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

様々な国の人が滞在しており、友達を作るのには最高の環境であると思います。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

パークレーのメールアドレスに送られてくる Warn me で情報を収集しました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

特に問題なし。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現金を 2 万円ほど持っていました。基本的にはカードで支払いをしました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

化粧水と日本食

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前にクレジットカードで支払いしました。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
9 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☐ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☐ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Foundation of Data Science	
科目設置学部・研究科	DATA
履修期間	6/23～8/15
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 & ラボ(実習)(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 60, 180 分が 2, 3 回
担当教授	Jeremy Sanchez
授業内容	講義形式の授業でPythonの基本的な使い方と統計や確率などの知識を学習し、週二回のラボでその実習がありました。
試験・課題等	課題は週に 2 回(そこそこ重い)とプロジェクト課題(重い)がありました。試験は中間と期末があり、単にプログラムの知識だけではなく、統計の知識とそれをPythonによって実行する方法を理解しておく必要があるため、難しかったです。
感想を自由記入	授業自体は 4 単位にしてはかなり重い方だと思います。Pythonの基礎的な理解と統計を学ぶには非常に良いと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Data and Decisions		
科目設置学部・研究科	Haas UGBA	
履修期間	7/7~8/15	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 2 回	
担当教授	Kunal Cholera	
授業内容	確率や統計的推論などの統計の知識を学び、その知識をもとに Python を用いてデータの分析や意思決定に役立つモデルを構築したり、評価する方法を実践的に身につけることができました。	
試験・課題等	期末試験と各授業での課題があります。期末試験は theory based と lab based の二つがあり、lab based のプログラミングの方は比較的難易度が高かったです。	
感想を自由記入	教授が優しく授業は非常にわかりやすかったです。プログラミングの経験がなくても大丈夫と教授は言っていましたが、授業で扱ったプログラミングはそこまで簡単ではなく、経験がない人にはお勧めではないと感じました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Data Journalism		
科目設置学部・研究科	Graduate School of Journalism	
履修期間	5/26	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	オンライン(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に約 90 分が 1 回	
担当教授	Jeremy Rue	
授業内容	月曜日に動画がアップされ、それを見て課題を解くという形式でした。動画はいつでも自分の好きなタイミングで見ることができました。	
試験・課題等	期末テストと各週、課題がありますがどちらもそれほど難しくなく比較的簡単に単位が取れると思います。	
感想を自由記入	課題やテスト自体は簡単ですが、授業内容自体は面白く、データの扱い方やその活用を学ぶことができました。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☐就職 ☒進学 ☒未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	学内選考
留学開始年	1 月 ～ 3 月	授業料・寮費の支払い
	4 月 ～ 7 月	ビザ取得、留学開始
	8 月 ～ 9 月	帰国、留学報告書作成
	10 月 ～ 12 月	
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

正直自分自身留学をこのカリフォルニア大学バークレー校にするかどうかを悩んでいる時期もありましたが、結果として、ここを選んだことは大正解であったと感じました。はじめは、自分の英語力で会話が成り立つのか、などと不安なことは多くはありましたが、会話の中で通じないことや理解できないことがあっても別の言葉で言い換えたり、言葉以外の伝え方をすることによりコミュニケーションが成り立つこともあり、それもまた一つのコミュニケーションの力であると感じました。

事前の準備は大切だと思いますが、それ以上に現地での柔軟な対応力が必要になると感じました。英語で言いたいことが言えない場合でも伝え方は色々あります。日常の中で直面する小さなつまづきが自分の成長に繋がると実感しました。一度足を踏み入れてしまえば、正直どうにかかります。

留学に少しでも興味があるなら、挑戦してみるのが良いと思います。その挑戦によってマイナスになることはないと思います。良い機会だと思ってぜひ挑戦してみてください。